

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事例概要について】



1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリ
2. 体験した事例の名称	交通事故により折れた電柱の電線が交差点内に垂れ下がり、2次災害を引き起こすおそれがあった事例
3. 体験した事例の中心的要素	救助現場の部署位置を決定するため、交差点手前で車両を一時停止、夜間の雨により現場がよく確認出来ないため、窓を開けたところ、車両の手前に電線が垂れ下がっていた。安全な箇所を通過したが、大型車両が通過していれば、交差点内に垂れ下がっていた電線を引っ掛け、電柱が倒れ、多数の怪我人が発生する2次災害を引き起こしていた可能性がある。
4. 体験した事例の原因・理由	救助現場にだけとらわれ、立木等で電柱の折れ等も死角になって見えず、更に夜間及び雨ということもあり、電線にまったく気づかなかった。周囲の状況観察を怠ったもの。

【体験した事例の直接的原因について】



1. 体験した事例の直接的な原因	行動の意志決定に問題があった。
------------------	-----------------

【体験した事例について】



1. 発生日時	平成 20 年 9 月 1 日 午後 11 時頃
2. 発生した当時の天候	雨
3. 発生した活動現場	屋外：上下6車線のT字路交差点内で立木等が有り、暗い場所
4. 体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷した。
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	死亡していた（させていた）だろう。
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	崩壊・倒壊(に巻き込まれる)、その他：引っ掛ける。倒す。
7. 事例体験時の活動	救助現場到着、現場活動初期、 []
8. (7の活動中) どのような作業中に発生したか	車両運行・部署、
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した。

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者A	年齢[50]歳、勤続年数[32]年、現場経験年数[32]年、階級[消防司令補]、同様の活動 [1年に数度]、任務 [車長]
○当事者B	年齢[37]歳、勤続年数[17]年、現場経験年数[17]年、階級[消防士長]、同様の活動 [1年に数度]、任務 [機関員]
○当事者C	年齢[24]歳、勤続年数[2]年、現場経験年数[2]年、階級[消防士]、同様の活動 [過去に1,2回程]、任務 [隊員]
その他 (当事者が4人以上の場合)	当事者D 23歳 勤続1年 現場経験1年目 隊員 消防士 同様の活動 初めて

11. 事例発生の経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過1	電柱	交通事故により折れ、交差点内に電線が垂れ下がった	
経過2	当事者A・B	救助現場の部署位置を決定するため交差点手前で車両を一時停止させた	
経過3	当事者B	夜間の雨により現場がよく確認出来なため窓を開けた	
経過4	当事者B	車両の目前に電線が垂れ下がっているのに気づいた	
経過5			
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			

【その事例発生時の状況について】



○事故の場合 : 事故が起きたのはどうしてだと思いませんか？

ヒヤリハットの場合 : ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思いませんか？

集中力、注意力があった。避難・退避がうまくいった。指揮者が適切に指示した。たまたま、負傷事故にならなかった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・ 1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・ 活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・ 体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・ 活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・ 活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	はい
・ 活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった

・ 体調が悪かった。	いいえ
・ 悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・ 装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・ 装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・ 装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・ 必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・ 障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・ 特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	はい

g. 行動しにくい環境だった。

・ 狭隘な場所であった。	いいえ
・ 暑かった（寒かった）。	いいえ
・ 野次馬が多かった。	いいえ
・ 現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・ 足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・ 足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・ 活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	いいえ
・ 指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・ 指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・ 隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・ 隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

はい：夜間の雨という状況の中、電線も黒く、周囲の色に溶け込み発見しにくい状態だった。
--

